

総務大臣表彰を受賞しました



9月9日(木)、朝霞台中央総合病院の村田順院長が、総務大臣より救急功労者表彰を受賞しました。

村田院長は、長年救急医療の現場で活躍し、朝霞台中央総合病院の365日24時間の救急患者受け入れを推進するなど、救急医療分野で多岐にわたる貢献をなされています。

院長は、「この表彰は、救急医療の充実を推進してきた評価であり、埼玉県南西部消防本部、朝霞地区医師会等、救急行政に携わる皆さんとともに受賞したものと思っています。これからも、救急医療体制の充実強化に微力ながら努力していきます。」と抱負を語られました。

朝霞市・朝霞市自治会連合会第4区地域防災訓練を実施しました

9月26日(日)、市役所駐車場で朝霞市自治会連合会第4区住民と朝霞市が協働で、地域防災訓練を行いました。

地域の住民の方はもちろんのこと、市と災害協定等を結んでいる朝霞市商工会建設部会、朝霞アマチュア無線クラブ、東京電力株式会社の方や朝霞市消防団員のほか朝霞消防署員および市職員など合計約400人が参加し、消火訓練などを実施しました。

参加した皆さんには、万一に備えて真剣な表情で訓練を行っていました。



アートな街に～朝霞アートマルシェ2010～



10月2日(土)、朝霞駅東口および南口広場で朝霞アートマルシェ2010が開催されました。

朝霞アートマルシェ2010は朝霞市商工会が主催し、朝霞駅周辺の3商店会が協力して行われたものです。東口広場では手づくりアート作品などのマーケットや子どもたちが道路にチョークで花を描いたり、ビニール袋に絵を書いたものを風船にして飛ばしていました。南口広場ではダンボールの家や木材に絵を書いたり、ジャズ演奏や泉谷しげるさんのライブなどを楽しんでいました。

秋の一日、親子でアートに親しむ街となりました。

FIFA U-17女子ワールドカップに出場しました

10月15日(金)、朝霞市在住の長嶋光選手（写真：左から3人目）が女子ワールドカップ出場の報告に富岡市長を訪問しました。

長嶋選手は、小学2年生から6年生までアズマフットボールクラブ、中学1年生からは浦和レッズジュニアユースレディースに所属しています。

9月に開催されたFIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010大会では日本は決勝まで進出し、PK戦の結果、惜しくも準優勝となりました。

長嶋選手はグループステージのベネズエラ戦に途中出場し、フリーキックによる得点1点を記録するなどチームに貢献しました。

朝霞に生まれ育った長嶋選手、今後の活躍を楽しみにしています。

